

■基本設計書 X.バッチ設計 X.3.2 バッチ処理定義書ーバッチ処理定義ー

作成者：○○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

バッチ処理ID:AB01001 店舗運営支援データ作成

処理No.	処理内容	I/O	データ	共通処理ID
1	1 スケジューラによる処理の起動 起動パラメータ：起動時刻→hh時、最大待ち時刻→MM分			
	2 初期処理 ①当日日付を取得する。 ②年度と週番号を取得する。 当日日付より「年度」を算出する。 当日日付と年度より「週番号n」（n:1～52）を取得する。			
	3 店舗データ集信チェック 集配信管理データをチェックし、全店データが受信済の場合、または、待ち時刻が起動パラメータの最大待ち時刻を超過した場合、2-1データ集計処理へ 上記以外の場合、1分経過ごとに店舗データ集信チェックを繰り返す（待ち時刻+1分）	I	集配信管理	
2	1 データ集計処理 店舗毎売上客数実績より、当日分の売上客数実績を「店舗毎」に各DBへ追加または集計する。 日次売上客数実績：該当年度の日次データに追加 週次売上客数実績：該当年度のn週のデータに累計（n:1～52） 月次売上客数実績：該当年度の月次データに累計	I O O O	店舗毎売上客数実績 日次売上客数実績 週次売上客数実績 月次売上客数実績	
3	1 外部情報取得 外部サイトより、気象データと旅行動向データを取得する。	I I	x x 社気象データ x x 社旅行動向データ	

処理No.	処理内容	I/O	データ	共通処理ID
2	<p>予算見直し支援データ作成</p> <p>①当年度・前年度の実績の取得と集計 日次・週次・月次売上客数実績データより「店舗毎」に当年度・前年度の各実績を取得する。 取得した月次実績より四半期、年次の実績を集計する。</p> <p>②当年度予算の取得 週次・月次・年次予算データより「店舗毎」に当年度予算を取得する。</p> <p>③予算見直し支援データの出力 上記で取得した店舗毎の実績・予算データに、各店舗の所在地に対応する地方・地域の 気象データ、旅行動向データを付与して、予算見直し支援データとして出力する。</p>	I	日次売上客数実績	
		I	週次売上客数実績	
		I	月次売上客数実績	
		I	週次予算	
		I	月次予算	
		I	年次予算	
		I	××社気象データ	
		I	××社旅行動向データ	
		O	予算見直し支援データ	
		4	<p>1 店舗向け配信データ作成 予算見直し支援データより、各店舗向け配信データを作成する。</p> <p>2 本部向けダッシュボード用データ作成 予算見直し支援データより、全店舗のデータを本部向けダッシュボード用データとして作成する。</p>	
O	店舗向け配信データ			
I	予算見直し支援データ			
O	本部向けダッシュボード用 データ			